



障害児を対象にした「パラスイミングレッスン」＝アクアヴィータプール&スパで

パラスイミング教室開講

豊橋スイミングスクールが市内初 障害児と保護者対象

壁谷さんらコーチ

豊橋市向山町のアクアヴィータプール&スパの「豊橋スイミングスクール」で、障害児を対象にした「パラスイミングレッスン」が始まった。40年にわたり障害児の水泳指導に携わってきた壁谷田恵子コーチ(72)＝岡崎市＝の指導のもと、豊橋市内の4歳～小学6年生の14人が保護者と一緒に水中運動を楽しんでいる。

4月にスタートし、毎週土曜の午後6時から45分間、親子でレッスンを

受ける。顔を水につけたら、浮き棒につかまりながら体が浮く感覚を身に付けたりして、水に慣れさせていく。途中、プールから出ていってしまう子や、父親にしがみついたり、壁谷さんは明るく丁寧な声掛けを続ける。何かできたらハイタッチ。小さな達成感を積み重ねていく。

もう一つの泳ぎを練習するクラスは、国内トップクラスの選手の指導も

行ってきた鈴木厚裕コ

チが担当。腹部に浮きをつけて、背泳ぎの腕の動きを確認し、全国大会出場を狙える子には別メニューで対応する。障害児にとって、浮力

のある水中は関節への負担が少なく筋力トレーニングになるため、筋肉がつくことで日常生活でできることが増える期待がある上、レッスンを通じて集団でルールを守るこ

との大切さも伝える。壁谷さんは「いろいろな障害を持った子どもがいるが、線引きをするのではなく、水泳に興味を持ってやりたいと思う親子に楽しんでほしい」と話す。

レッスンは、同スクールの40周年記念事業として豊橋市内で初めて開講。心身の発達などに障害がある生後6カ月～小学生の子どもが対象となる。入会の問い合わせは同スクール(0532・53・1281)へ。(飯塚雪)